11/15
2026年（令和８年）
No.1391

広報

大野城

Onojo City Public Relations



【表紙写真】　若草区秋まつり（10月４日㈯）

●主な内容

市民総ぐるみ防災訓練	2
みんなでつくろう！安全で安心な大野城	6・7
感染症に注意	8・9
令和７年度の決算がまとまりました	10～15

水不足が
深刻化しています
節水に協力
してください！

掲載している内容は、11月２日㈰時点のものです。

市民総ぐるみ防災訓練 想定震度7！地震は必ず来る！

11月28日㈯は「いのちを守る3行動」を！

大野城市民総ぐるみ防災訓練とは、市内全ての公民館・コミュニティセンター・小中学校などが一斉に訓練を行うものです。

災害発生時などに被害を最小限に抑えるため、生命・身体を守る適切な避難行動がとれるよう、こどもから高齢者まで全ての市民が参加できる、総合的な防災訓練として行っています。

今年度も市内各地でさまざまな訓練を実施します。災害時に自分や大切な人の命を守るためにも、皆さんの参加をよろしくお願いします。

どんな訓練をするの？

◇市内緊急地震速報対応訓練（いのちを守る3行動）
◇逃げタオル運動
◇近くの公園や公民館への避難訓練
◇避難所開設・運営訓練
◇避難所体験in御陵中学校
◇防災関係機関による防災展示（大野南小学校）
◇小・中学校避難訓練 など
※当日は土曜日ですが、市内小・中学校は出校日となり、授業と訓練などを行います。
※訓練中はコミュニティセンターの通常利用はできません。
※大野南小学校と御陵中学校で午後に実施する訓練は、誰でも参加できます。

訓練用の緊急地震速報が流れます

11月28日㈯午前9時半ごろに、災害情報伝達システム（屋外スピーカー）で、訓練用の緊急地震速報を放送します。

「いのちを守る3行動」と「逃げタオル」を練習しましょう

「地震は必ず来る」という心構えで、緊急地震速報に合わせて、各家庭で「いのちを守る3行動」と「逃げタオル運動」を行いましょう。

また、各家庭で「総合防災マップ」などを確認しながら、日頃の備えや安全対策について、家族で話し合ってみましょう。

市では、感震ブレーカーや家具転倒防止器具の購入費等の補助を行っています。

市総合防災マップ

防災器具等補助金

避難所体験 in 御陵中学校

●時間　午後2時～4時
●会場　御陵中学校体育館

防災関係機関による防災展示

●時間　午後2時～4時
●会場　大野南小学校 校庭・体育館
●内容
◇校庭　自衛隊による炊き出し訓練や消防・警察・防災関係機関などによる車両・資機材展示
◇体育館　協定事業者による災害時に役立つ道具や知識の紹介など
※天候や関係機関の都合により、内容が変更となる可能性があります。
●問い合わせ先
危機管理課消防・防災担当
☎(580)1899

市ホームページ

いのちを守る3行動

地震発生時に自分の身を守るための行動です。訓練当日、チャレンジしてみましょう！

1 姿勢を低くして、机の下などに隠れる



2 頭や体をしっかり守る



3 揺れがおさまるまで動かない



逃げタオル運動

災害が発生して避難する際に、玄関やポストなどの目立つ場所にタオルをかけ、「避難したことを周囲に知らせる」取り組みです。これにより、救助や捜索活動を行う人たちが、より円滑に活動できるようになります。

「いのちを守る3行動」の後に取り組んでみましょう。





性暴力の被害者にも加害者にもならないために

知っていますか「性的同意」

令和5年に刑法が改正され、同意がない性行為は犯罪として法律で処罰されることとなりました。例えば、暴力や脅迫のほか、アルコールや睡眠などが原因となり、イヤと言うことなどが難しい状況で性的な行為をされた場合は「不同意わいせつ罪」や「不同意性行等罪」の被害に当てはまります。こうした犯罪は男性も女性も被害者になる可能性があり、婚姻関係の有無を問わず成立し得ます。

あなたと、あなたの大切な人の安全と尊厳を守るため、性的同意について正しく知りましょう。

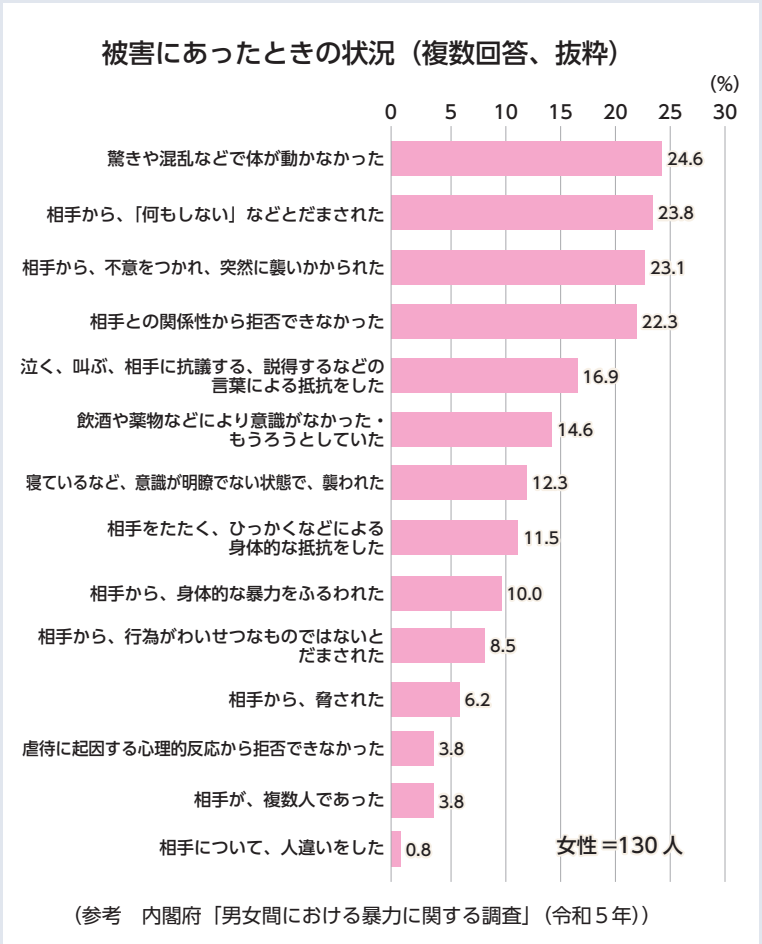
性的同意とは

性にまつわることについて曖昧にせず、言葉によるコミュニケーションを取り、相手の意思を確認することです。対等な関係で、自ら判断できる状態であり、はっきりと言葉で確認することがポイントです。

性暴力の誤解と実態

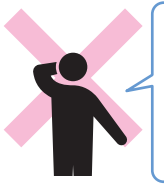
内閣府の調査では、女性の約12人に1人は、無理やり性交などをされた被害経験があることが分かっています。見知らぬ人からの被害はごくわずかであり、加害者の大半は交際相手・元交際相手、配偶者・元配偶者、職場・アルバイト先の関係者などの知り合いといわれています。

恋人や夫婦間であっても、望まない性的な行為は、全て性暴力です。



（参考　内閣府「男女間における暴力に関する調査」（令和５年））

こんな思い込みしていませんか



相手が否定していても、「イヤよ、イヤよも好きのうち」ってやつじゃない？

社会的地位（教師や上司や力関係）、暴力、脅迫のために拒否できなかったケースが多く見られます。



お酒を飲んで酔っていたら、仕方ないこともあるよね？

お酒や薬物で意識がもうろうとなっていた場合、それは明確な同意とはいえません。

性的同意を取るって、どういうこと？

「そうだ」と思うものをチェックしてみましょう。いくつ当てはまりますか。

- □ ２人きりでデートに行くことは、性行為を前提としている
- □ キスをしたら、性行為をしてもいい
- □ 相手がイヤと言っていても、「イヤよ、イヤよも好きのうち」なので性行為をしていい
- □ 相手がイヤと言ってなかったら、性行為もＯＫのサインである
- □ 酔った勢いで、性行為に及ぶのは仕方がない
- □ 互いに成人していれば、性行為の際に同意を求める必要はない
- □ 家に泊まるのは、性行為をしてもいいというサイン
- □ 付き合っていれば、性行為をするのは当たり前だ
- □ 同じ相手に、毎回、性行為の同意を取る必要はない
- □ ナイトクラブに来る人は出会いや性的交遊を求めて来ることが多いので、性行為の際に同意を取る必要はない



一つでも当てはまるなら要注意
性的同意は取れていません

性的同意を取る

積極的な４つのイエス

お互いが対等・平等な立場であることが基本です。その中で、次の４つのこと全てに合意・納得して、明確に「イエス」という意思が確認できて初めて、「性的同意が取れた」ということができます。

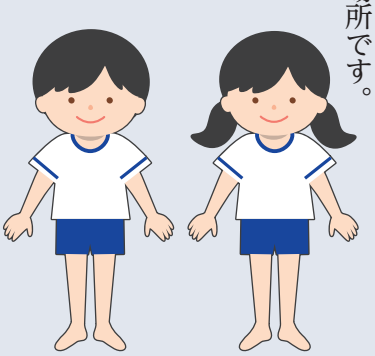
- ◆相手
- ◆時（「今日は嫌だ」など）
- ◆場所（「ここでは嫌だ」など）
- ◆方法（避妊する、しないなど）

性的同意で守られる３つのこと

明確なイエス以外の答えはノーであり、「嫌だ」という言葉は拒否の表明です。

プライベートゾーン

体操服で隠れる部分（胸・性器）と口を指します。本人の同意がない身体的な接触は拒否していい大切な場所です。



性的自己決定権

性行為をするかどうかは、自分の意思で決めるものです。私たちには、ノーと相手に伝えていい権利があります。

性と生殖に関する健康・権利

避妊する、こどもを持つ・持たないも、全て自由であるという権利があります。

性的同意の伝え方と受け取り方

ノーの伝え方、受け取り方のトレーニングも必要です。断られたからといって人格を否定されたということではありません。

「今日は性行為をしたくない」と伝えること、その気持ちを受け取ることなど、より良いコミュニケーションを取っていくことが大切です。

同意のない性行為をしたときや、避妊に失敗をしたときは

産婦人科で緊急避妊ピル（72時間以内）の相談ができます。

相談窓口は次のページに掲載しています。あなたの周りに、困っていたり悩んでいたりする人がいたら、伝えてください。

（参考　ウィングス京都「GENDER HANDBOOK」）

相談窓口

内容	相談機関	電話番号	受付時間
配偶者などからの暴力	配偶者暴力相談支援センター	☎(584)0052	月～金曜日　午前８時半～午後５時15分（祝日を除く）
	ちくし女性ホットライン	☎(513)7335	月・水～金曜日　正午～午後７時 土曜日　午前10時～午後５時（祝日を除く）
	ＤＶ相談＋（プラス）	☎0120(279)889（つなぐ　はやく）	24時間（プラス相談箱での相談も可） チャット相談　正午～午後10時 ※10カ国語対応、安全な居場所を提供
	福岡法務局みんなの人権ホットライン	☎0570(003)110	月～金曜日　午前８時半～午後５時15分（祝日を除く）
暴力を止めてほしい 被害届を出したい	春日警察署生活安全課	☎(580)0110	代表　24時間　**※緊急の場合は110番**
犯罪被害	性暴力被害者支援センター・ふくおか	☎(409)8100	24時間
	心のリリーフ・ライン	☎(632)7830	月～金曜日　午前９時～午後５時45分（祝日を除く）
悩みごと	まどかぴあ男女平等推進センター「総合相談」	☎(586)4035	月～金曜日　午前９時～午後５時 （祝日、第１・３水曜日を除く） まどかぴあホームページから各種相談の予約可
生き方 夫婦関係など	まどかぴあ男女平等推進センター「臨床心理士による相談」 ※要予約		火曜日（月２回）正午～午後３時（祝日を除く） 木曜日（月２回）午前９時～正午（祝日を除く） ※実施日は広報「大野城」の毎月１日号に掲載

※各相談機関とも年末年始は休みです（110番、性暴力被害者支援センター・ふくおかを除く）。

11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」
女性に対する暴力をなくす運動　11月12日(木)～25日(水)

暴力は、性別や加害者・被害者の関係を問わず、決して許されるものではありません。特に、被害者の多くが女性である「配偶者などからの暴力（ＤＶ＝ドメスティック・バイオレンス）」「交際相手からの暴力（デートＤＶ）」「こどもの前で暴力をふるう（面前ＤＶ）」「セクシュアル・ハラスメント」「ストーカー行為」などは、人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していくうえで克服すべき重要な課題です。

身近に暴力が起きていないか左のチェックリストで確認してみましょう。もし、当てはまる項目があればＤＶを受けているかもしれません。

県や市では、ＤＶなどの相談窓口を設けています。一人で悩まず気軽に相談してください。また、身近な人がＤＶを受けていたら、相談するように勧めてください。

●問い合わせ先
人権男女共同参画課人権男女参画担当　☎(580)1840

ＤＶチェックリスト

- □ 殴る、突き飛ばす、物を投げつける
- □ 大声でどなる、無視する
- □ 人前で批判したり、けなしたりする
- □ 無断で携帯電話をチェックしたり、ほかの人のアドレスを消したりする
- □ ネットへの書き込み、写真をばらまくとおどす
- □ 交友関係や行動を制限する
- □ 生活費を渡さない、家計を厳しく管理する
- □ 借りたお金を返さない、高価なプレゼントを要求する
- □ キスや性行為を強要する、避妊に協力しない
- □ こどもに悪口を吹き込む
- □ こどもの前で夫婦げんかをする

※このリストの項目以外にも、ＤＶやデートＤＶに当てはまる行為はあります。

安全で安心な大野城

近年、本市の刑法犯認知件数は増加傾向にあります。私たちの身近なところでも犯罪が発生していることを改めて認識する必要があります。犯罪から身を守るためには、一人一人が「自分も被害に遭うかもしれない」という意識を持ち、日頃から防犯対策を行うことが大切です。

今回の特集では、市内でも特に増加している自転車盗と特殊詐欺の実態と、被害を防ぐために今日からできる対策を紹介します。自分や家族の大切な財産を守るため、今一度、防犯について考えてみましょう。

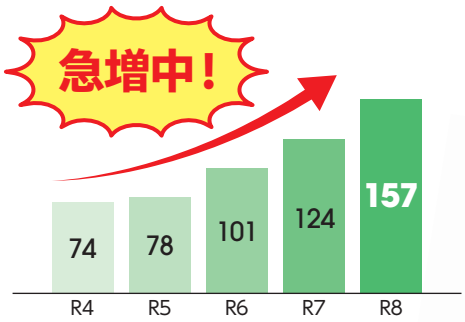
テーマ 1　自転車盗を防ごう！



自転車は、通学や通勤などで手軽に使える便利な乗り物ですが、盗まれやすい乗り物でもあります。

市内では自転車を盗む犯罪（自転車盗）が急増しています。自転車が盗まれないように、しっかり防犯対策をしましょう。

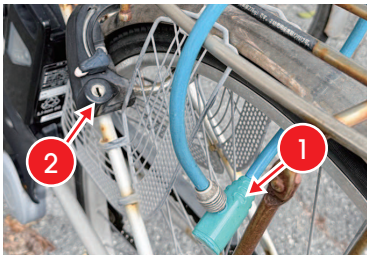
大野城市における自転車盗の認知件数（7月末時点）





自転車盗の対策

対策 1　短時間でも、必ず「ツーロック」





令和７年中、市内で盗まれた自転車の約半数以上が施錠していませんでした。わずかな時間でも、自転車から離れる時は必ず鍵をかけましょう。

二種類以上の鍵をかけると、より盗難に遭いにくくなります。

対策 2　家でも油断しない　駐輪場所を選ぶ



自転車を止める時は、駐輪場を利用するようにしましょう。住宅の敷地内に止める場合は、夜間でも明るく、見通しが確保されている場所に止めましょう。

自転車を止める場所に、**センサーライトや防犯カメラ**を設置することも有効です。

※センサーライトや防犯カメラを設置する場合は、近隣に住む人に配慮して、方向や範囲を調整しましょう。



対策 3　忘れずにしよう　防犯登録



防犯登録とは…

自転車の盗難防止、盗品である自転車が所有者のもとへ戻りやすくなることを目的とした制度です。自転車の防犯登録は法律で義務付けられています。

手続きに必要なものや場所は、公益社団法人　福岡県防犯協会連合会のホームページを確認してください。



防犯登録証（シール）

福岡県防犯協会連合会ホームページ

みんなでつくろう！

テーマ 2　ニセ電話詐欺対策！

春日警察署管内における
ニセ電話詐欺の被害額

5億5600万円
令和８年１～８月末　※暫定値



春日警察署管内で多いニセ電話詐欺と対策

甘い言葉に要注意　SNS型投資詐欺



SNSを通じて関係を深めて信用させ、「投資すれば利益が得られる」と言って金銭をだまし取る詐欺です。著名人の名前や写真を悪用した事例もあります。

対策１　SNSのダイレクトメッセージに注意

最初の接触手段として、SNSのダイレクトメールを使用する詐欺が増えています。

見知らぬアカウントからダイレクトメッセージが届き、儲け話を持ちかけられた場合は、詐欺を疑いましょう。

対策２　投資先を確認する

紹介された業者が実在する安全な業者かどうか確認しましょう。登録業者は、金融庁のホームページで確認できます。

金融庁ホームページ



その警察官、本物？　ニセ警察詐欺



自宅の固定電話や携帯電話あてに、警察官を名乗って電話をかけてきて、「資産を保護する」、「口座を調査する」などと言って、現金をだまし取る詐欺です。

対策１　電話を切って、本物かどうか確認

電話でお金の話をされたら、まずは電話を切りましょう。電話番号を警察や行政機関のものに偽装表示させる事例も発生しています。

着信履歴からかけなおさず、自分で調べた正しい電話番号にかけましょう。　春日警察署　☎(580)0110

対策２　使わないなら止めよう、国際電話

令和７年中、特殊詐欺に使われた電話番号のうち、**約８割**が国際電話番号です。

海外に住む人と通話することが無い場合は、国際電話の利用を休止しましょう。



警察庁ホームページ

対策３　「みまもっち」をダウンロードしよう！

福岡県警察公式防犯アプリ「みまもっち」には、ニセ電話詐欺を対策するための機能があります。

スマートフォンに「みまもっち」をダウンロードして、ニセ電話詐欺被害を防止しましょう。

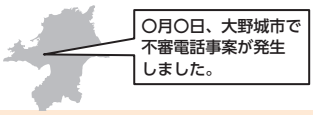


福岡県警察
ホームページ

「みまもっち」の機能を一部紹介します

マップ機能

福岡県内で発生した特殊詐欺等情報などが、地図で確認できます。



詐欺電話ブロック機能

警察が把握した詐欺に使用された電話番号からの通話を自動でブロックします。



感染症に注意

日頃から感染予防を心掛け体調を整えましょう

気温が下がり空気が乾燥する冬は、さまざまな感染症が流行しやすい時期です。特にインフルエンザと新型コロナウイルス感染症は、人によっては重症化する恐れもあります。

感染を広げないために、あらためて感染症予防対策について確認し、一人一人が対策を心掛けましょう。

予防のポイント

◆手洗い

流水や石けんを使った手洗いでウイルスを除去できます。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう。アルコール製剤による手指の消毒も有効です。

◆換気

定期的に部屋の換気を行いましょう。（1時間に1回を目安に）

◆睡眠と栄養

免疫力を高めるために、十分な睡眠と、栄養バランスのとれた食事を日頃から心掛けましょう。

◆マスク着用と咳エチケット

医療機関や高齢者施設に行く時または体調不良の時など、場面に応じたマスクの着用をお願いします。

また、マスクがない時に、咳やくしゃみが出る場合は、飛沫感染防止のため、ティッシュなどで口と鼻をおおい、他の人から顔をそらしましょう。



◆体調不良の時は

風邪のような症状がある、熱っぽいなど、体調が悪いときは、無理をせず、自宅で療養しましょう。

◆流行前の予防接種

予防接種は、発病予防や重症化予防に効果があります。予防接種を希望される人は、流行前に受けておきましょう。

正しい手の洗い方

手洗いの前に
- 爪は短く切っておきましょう
- 時計や指輪は外しておきましょう



冬に流行　ノロウイルス

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、1年を通して発生していますが、特に11月から2月に流行します。

ノロウイルスは感染力が非常に強いため、たった数個のウイルスでも感染する場合があります。手指や食品などを介して経口感染し、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。健康な人は軽症で回復しますが、こどもや高齢者は重症化することもありますので、感染予防に努めましょう。

ノロウイルスの予防法

◆手をよく洗う

ドアノブや調理器具など、多くの人がよく触るものを介して、ウイルスが広がり、二次感染を引き起こします。石けんを使って、しっかり手を洗いましょう。

また、ノロウイルスは、アルコール消毒が効きにくいので、消毒用アルコールによる手指消毒は、手洗いの代用にはなりません。手洗いができない場合の補助として使用してください。

◆しっかり加熱・消毒する

ノロウイルスは熱に弱いので、食品の中心までしっかり熱が通るように、中心温度85～90度以上で90秒間以上加熱しましょう。

カキなどを調理した際は、他に汚染しないよう配慮し、また調理器具は使用後、洗浄・殺菌しましょう。80度以上の熱湯で5分間以上か、塩素系漂白剤による殺菌が有効です。

◆体調管理

冬の風邪症状はノロウイルスによることも少なくありません。下痢や風邪の症状がある時は、トイレの後や食事前は入念に手洗いをしましょう。特に調理や介護施設などに勤務している人、医療従事者などは感染が疑われたら、症状がおさまっても1週間から1カ月程度はウイルスが排泄されている可能性があるので、直接食品に触れないなどの配慮をしましょう。

おう吐物の処理

汚染場所に人が近づかないようにし、大きく窓を開けるなどして換気をしながら処理をしましょう。

【手順】

①使い捨て手袋やマスク、エプロンなどを着用する。

②使い捨てのペーパータオルなどで外側から内側に向けて、静かに拭き取る。

③使用したペーパータオルなどはすぐにビニール袋に入れ密閉する。ビニール袋に0.1％次亜塩素酸ナトリウムを染み込む程度に入れて消毒する。

④吐物が付着していた床とその周囲を0.1％次亜塩素酸ナトリウムを染み込ませたペーパータオルなどでおおうか、浸すように拭く。

消毒液の希釈方法

消毒対象	必要な濃度	原液の濃度	希釈倍率	1リットルの水に加えて作る場合に必要な原液の量
便や吐物が付着した床やおむつなど	0.1%	5％	50倍	20mℓ
		10%	100倍	10mℓ
衣服や器具などのつけ置きトイレの便座やドアノブ、手すり、床など	0.02%	5％	250倍	4mℓ
		10%	500倍	2mℓ

感染症対策物品を備蓄しましょう

災害時のための食料品、日用品などと一緒に、感染対策のための物品も備蓄しましょう。次のものは一例です。それぞれの生活に合わせて準備しましょう。

◆医薬品など

◇マスク（不織布のもの）

◇手指消毒用アルコール

◇体温計

◇常備薬（持病の薬、解熱鎮痛剤、胃腸薬、総合風邪薬など）

◇次亜塩素酸系の漂白剤

◇保冷剤（氷まくら、冷却シート）

◆食料品

◇水分補給ができるもの（スポーツ飲料、経口保水液、ゼリー飲料など）

◇体調がすぐれないときでも食べやすいもの（レトルトのおかゆ、パックごはん、うどん　など）

◇調理せずに簡単に食べられるもの（レトルト食品、缶詰、即席スープ、インスタント味噌汁、冷凍食品　など）

※1週間分を目安に備えましょう。

●問い合わせ先

健康課感染症対策担当（すこやか交流プラザ内）

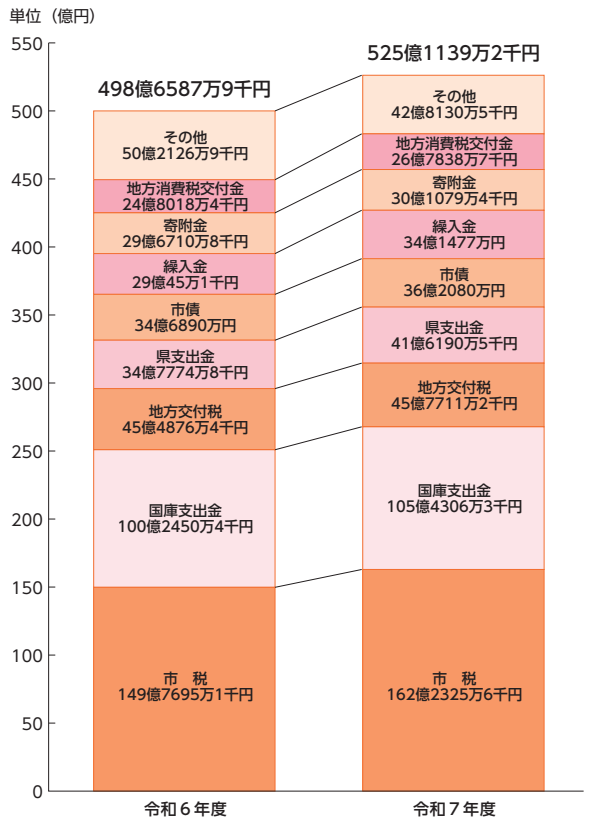
☎（501）2222

令和７年度の決算がまとまりました

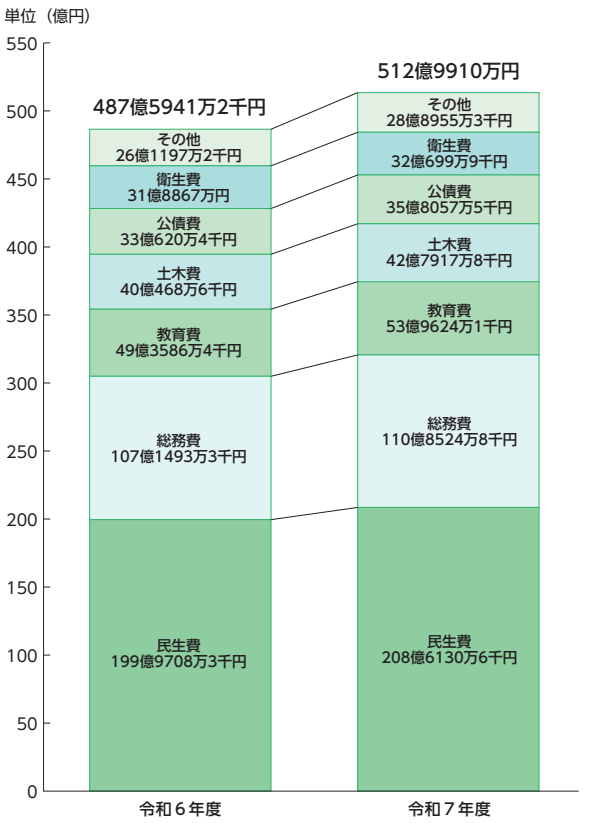
一般会計

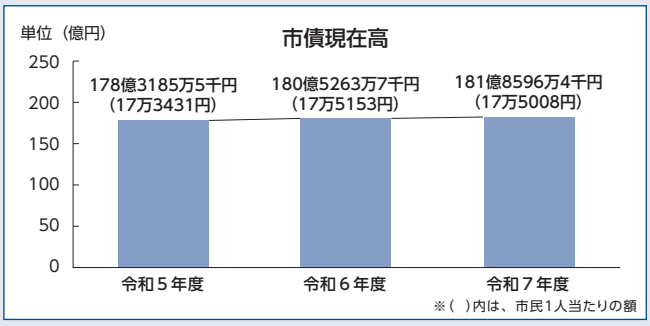
一般会計の決算額は、歳入525億1139万２千円（前年度比5.3％増）、歳出512億9910万円（前年度比5.2％増）で、収支は12億1229万２千円（実質収支12億1223万１千円）の黒字となりました。

歳入　525億1139万２千円

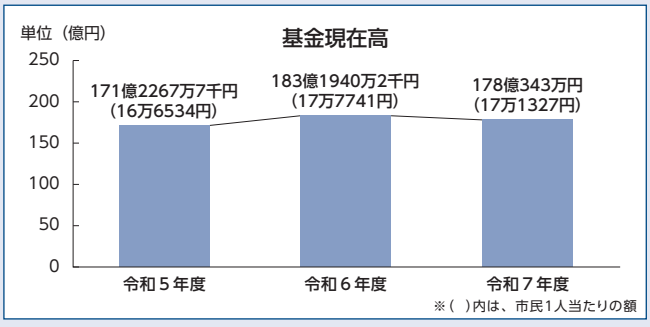


歳出　512億9910万円





▲家庭の借入金にあたる市債の残高



▲家庭の預貯金にあたる基金の残高

市債の状況

令和７年度末の市債現在高は、市債発行額が元金償還額を上回ったことから、前年度に比べて１億3332万７千円増の181億8596万４千円となりました。

市債の発行においては、できる限り将来の負担を軽減するため、元利償還金の一部が地方交付税で措置される市債を優先的に選択しました。

基金の状況

基金には、年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金と、各種特定の目的のために積み立てを行っている特定目的基金があります。

令和７年度末の基金現在高は、基金からの繰入額が基金への積立額を上回ったことから、前年度に比べて５億1597万２千円減の178億343万円となりました。

皆さんの税金は、こんなことにも活かされています

ライフステージごとの主な事業

乳幼児期

１か月児健康診査事業 284万円
５歳児健康診査事業 552万円

疾病の早期発見・早期治療の促進、虐待の予防、成長・発達の課題等の早期発見・早期対応など、出産後から就学前までの切れ目のない支援を行うため、１カ月児および５歳児に対する健康診査を実施しました。

児童・少年期

子ども医療費支給事業 ６億439万円

子育て世帯の経済的負担を軽減し、こどもたちの健康を守るため、中学生の通院医療費の自己負担額について、これまでの１月当たり1200円を令和７年10月から無料とし、中学生以下のこどもたちの医療費を全て無料に拡大しました。

青壮年期

小中学校給食無償化事業 ４億7639万円

小中学生のいる子育て世帯の経済的負担を軽減するため、小学校給食および中学校ランチ給食などを無償化するとともに、中学校のランチ給食などを注文しない生徒や私学などの児童生徒の保護者に対して、給食食材費相当分の補助を行いました。

高齢期

シニア世代おこめ券配布事業 １億3605万円

米の価格高騰や物価高に対する本市独自の支援策として、高齢者の経済的支援および健康維持を図るため、65歳以上の高齢者に対して、１人当たり4400円相当分のおこめ券を配布しました。

全世代

備蓄品整備事業 ３億5461万円

大規模災害発生直後における避難者の当面の生活を維持するため、想定避難者数に応じた備蓄物資の調達と併せて、保管場所を確保するための備蓄倉庫の整備を進めました。

自治体経営

配水管等整備更新事業 ２億996万円

警固断層などによる地震に備えて、老朽化した管路や耐震化されていない管路を順次更新するため、下大利南ヶ丘線配水管改良工事および雉子ケ尾低区送配水管改良設計などを実施しました。

特別会計

国民健康保険や介護保険のように、特定の収入で特定の事業を行う場合などに設ける会計です。
令和７年度は、４会計がありました。

区分		歳入	歳出	収支
国民健康保険		85億8534万4千円	84億5399万2千円	1億3135万2千円
介護保険	保険事業勘定	72億790万9千円	72億703万1千円	87万8千円
介護保険	介護サービス事業勘定	1445万5千円	1356万3千円	89万2千円
後期高齢者医療		19億2133万円	18億5213万1千円	6919万9千円
公共用地先行取得事業		0円	0円	0円
合計		177億2903万8千円	175億2671万7千円	2億232万1千円

●問い合わせ先　財政課財政担当　☎(580)1821

指数で見る大野城市の財政状況

市町村の財政状況を分析するものとして、経常収支比率、財政力指数、健全化判断比率（４指標）があります。

大野城市は、経常収支比率が前年度より改善し、財政力指数に変動はなく、財政力は安定しています。

健全化判断比率（４指標）は、いずれも法律の基準を下回っており、健全な数値となっています。

財政力指数

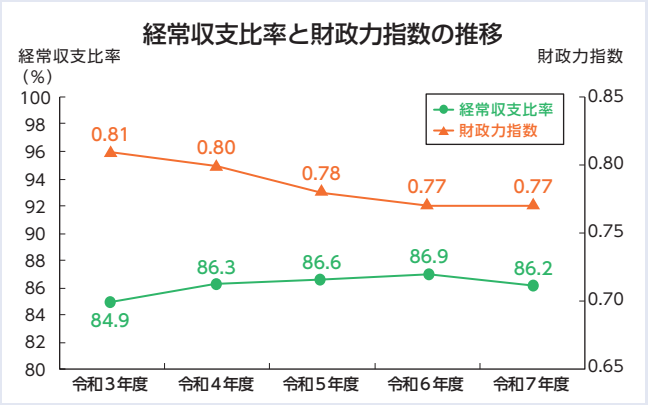
標準的な市政を運営していくために必要な経費に対する、標準的に見込まれる税収など（一定の方式で計算した額）の割合の、過去３年間の平均数値です。この数値が「１」に近いほど自主財源に余裕があり、財政基盤が強いとされています。

令和７年度は0.77で、前年度から変動はなく、財政力は安定しているといえます。

経常収支比率

税収や地方交付税などの経常的な収入が、人件費・扶助費・公債費などの経常的な経費にどの程度充てられたかを表す比率です。この比率が低いほど財政構造に弾力性があるとされています。

令和７年度は、前年度に比べて0.7ポイント改善し、86.2％となりました。



健全化判断比率

財政の健全性を計るための指標です。「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成19年度決算から公表が義務付けられました。各指標には早期健全化基準と財政再生基準が設定され、基準値を超えた場合には、早期健全化計画、財政再生計画などを策定し、自主的、または国の管理下での健全化を図ることが求められます。

連結実質赤字比率

地方公共団体の全ての会計の実質赤字額の、標準財政規模に対する割合です。この比率が一定以上の団体は、赤字の会計が存在し、その団体の財政運営が問題となっていることを表します。

本市は黒字で、連結実質赤字額はありません。

実質赤字比率

普通会計の実質赤字額の、地方公共団体の一般財源の標準的な規模を表す「標準財政規模」に対する割合です。この比率が高いほど累積赤字が多いことを示します。

本市は黒字で、実質赤字額はありません。

実質公債費比率

公債費の財政負担を示す指標で、普通会計に公営事業会計、一部事務組合を含めた公債費の、標準財政規模を基本とした額に対する割合です。

令和７年度は1.7％で、前年度に比べて0.6ポイント減少しており、早期健全化基準の25％を大きく下回っています。

将来負担比率

将来的に負担しなければならない実質的な負債の額の、標準財政規模を基本とした額に対する割合です。この比率が高いほど将来の負担額が大きいということになります。

本市は、将来負担額よりも基金や後年度に交付される地方交付税などが多いため、将来負担比率は算定されません。

	健全化判断比率			
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
早期健全化基準	12.27%	17.27%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	
令和７年度（令和６年度）	－（－）	－（－）	1.7%（2.3%）	－（－）

※本市では、実質赤字額・連結実質赤字額はなく、将来負担比率も算定されないため、「－」で表記しています。

●**問い合わせ先**　財政課財政担当　☎(580)1821

水道事業会計

営業

令和７年度の水道事業では、年間有収水量856万5556㎥（前年度比0.56％増）を各家庭や企業に給水し、料金収入は、16億9160万２千円でした。

最大配水日は１月25日で、１日当たり２万7177㎥（前年度比0.86％減）を配水しました。

建設改良

維持管理や将来的な更新費用を削減し、水道事業の効率化を図るため、「南部送水ポンプ場送配水管整備工事」などを行いました。また、主に水道管の耐震化に向けた「下大利南ヶ丘線配水管改良工事」や、浸水対策として「瓦田浄水場浸水対策工事」などを行いました。

業務量

事項	令和６年度	令和７年度	増減率
給水人口	10万1746人	10万2646人	0.88％
給水戸数	４万6872戸	４万7706戸	1.78％
人口普及率	98.72％	98.78％	－
年間総配水量	886万9095㎥	889万3724㎥	0.28％
１人１日当たり配水量	238.8リットル	237.4リットル	▲0.59％
年間有収水量	851万8228㎥	856万5556㎥	0.56％
１日最大配水量	２万7414㎥（12月22日）	２万7177㎥（１月25日）	▲0.86％
料金収入	16億7592万４千円	16億9160万２千円	0.94％

収支

区分	収入（A）	支出（B）	差引（A－B）
収益的収支	22億7268万５千円	20億5787万８千円	２億1480万７千円
資本的収支	５億1594万２千円	13億2571万３千円	▲８億977万１千円

下水道事業会計

営業

令和７年度の下水道事業では、920万2041㎥（前年度比0.21％減）の下水道使用により、使用料収入は14億6738万３千円でした。

令和７年度末の整備済面積は1470ヘクタール（ha）となり（計画面積1532 haに対して96.0％）、また、人口普及率は99.9％に達しています。

建設改良

汚水施設の老朽化に伴う事故などを防止するため、「大野西処理分区汚水管渠改築工事」や「大野東処理分区外汚水管調査業務」などを行いました。また、浸水対策のため、「大野東１号雨水幹線浸水対策工事」などを行いました。

業務量

事項	令和６年度	令和７年度	増減率
整備済面積	1470ha	1470ha	0.00％
水洗化済人口	10万2852人	10万3717人	0.84％
水洗化戸数	４万7356戸	４万8187戸	1.75％
人口普及率	99.9％	99.9％	－
年間有収水量	922万1706㎥	920万2041㎥	▲0.21％
料金収入	14億7544万２千円	14億6738万３千円	▲0.55％

収支

区分	収入（A）	支出（B）	差引（A－B）
収益的収支	20億8538万５千円	18億4261万１千円	２億4277万４千円
資本的収支	２億3294万円	10億2700万１千円	▲７億9406万１千円

◇収益的収支とは、経営活動に伴い発生した当年度の水道・下水道事業の収支のことです。資本的収支とは、将来の経営活動に備えて行う建設改良事業などの収支を表しています。
◇収益的収支は税抜き、資本的収支は税込みの表示です。
◇資本的収支の不足分は、減価償却費などを賄う給水収益による現金(損益勘定留保資金)などで補てんしました。
◇損益計算書や貸借対照表などの財務諸表は、市ホームページに掲載しています。

●**問い合わせ先**　企業総務課計画財務担当　☎(580)1933

令和７年度国民健康保険特別会計　決算

国民健康保険特別会計は、国民健康保険（国保）の運営に関する収入および支出の会計です。

歳出（支出）は、国保加入者の医療費の支払いや、国民健康保険の運営主体である県への事業費納付金、特定健診の費用などがあります。

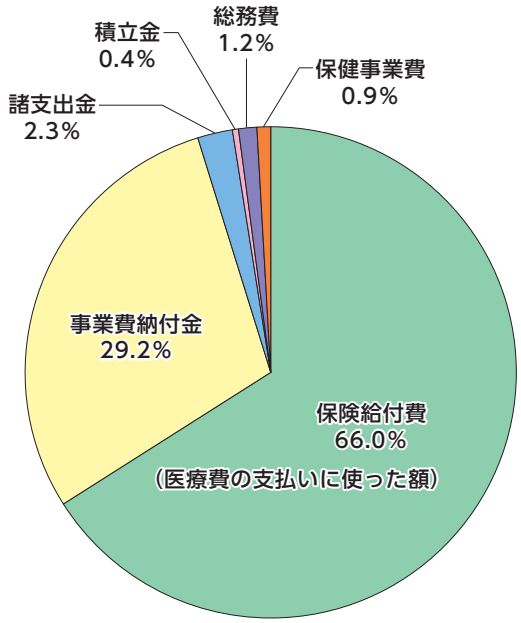
歳入（収入）は、国保加入者が納付した国民健康保険税、国や県からの補助金・交付金などのほか、市（一般会計）からの繰入れを行うことにより収支を維持しています。

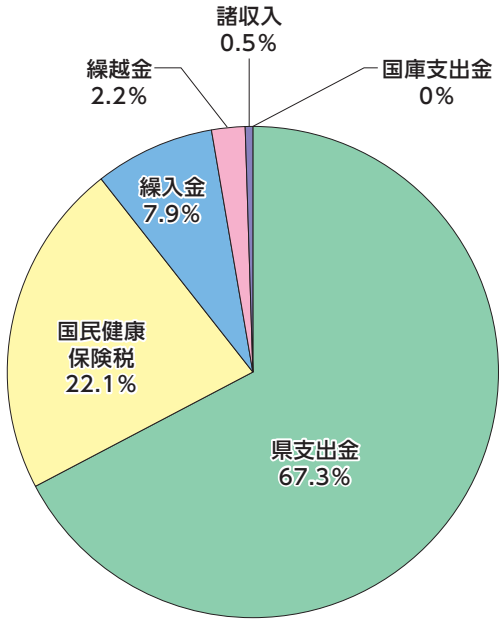
歳出

区分	金額	構成比
保険給付費	55億8312万6千円	66.0%
事業費納付金	24億6609万1千円	29.2%
諸支出金	1億9758万円	2.3%
積立金	3158万6千円	0.4%
総務費	1億333万円	1.2%
保健事業費	7227万9千円	0.9%
計	84億5399万2千円	100.0%

歳入

区分	金額	構成比
県支出金	57億7646万円	67.3%
国民健康保険税	18億9533万8千円	22.1%
繰入金(一般会計)	6億8339万円	7.9%
繰越金	1億8821万1千円	2.2%
諸収入	4143万2千円	0.5%
国庫支出金	51万3千円	0.0%
計	85億8534万4千円	100.0%



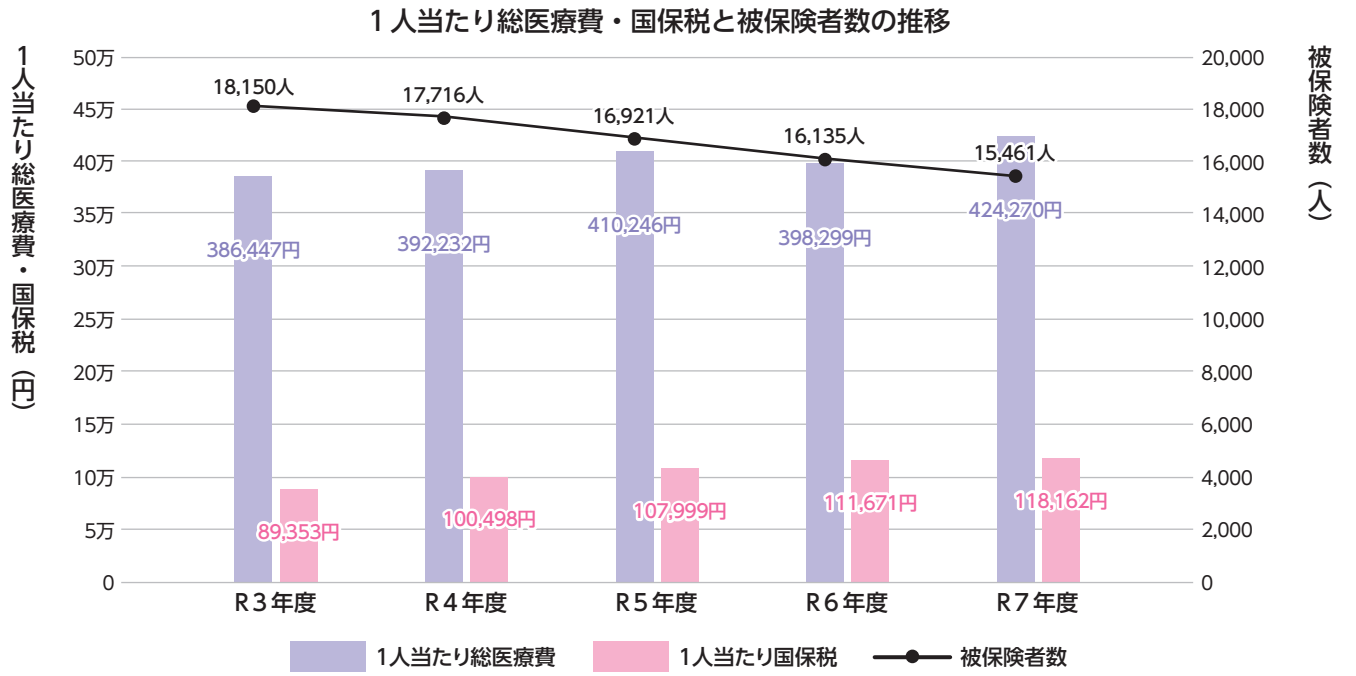


国保財政の状況

令和７年度の歳出の大部分は医療費（保険給付費）が占めており、１人当たりの保険給付費は増加したものの、被保険者数が減少したことなどにより、総額は前年度比0.3%の減となりました。一方、国保税の税収が増加したことから、財政状況の改善が進み、昨年度に引き続き、一般会計からの繰入金における赤字補填（財政支援）分の繰入れは行いませんでした。

今後も国保財政の健全運営に、理解と協力をお願いします。

総医療費・国保税・被保険者数の推移と国保財政健全化の取組



将来にわたって国民健康保険制度が持続可能なものとなるよう、現在、財政運営の見直しに取り組んでいます。国保加入の皆さんの理解と協力をお願いします。

❶医療費の適正化

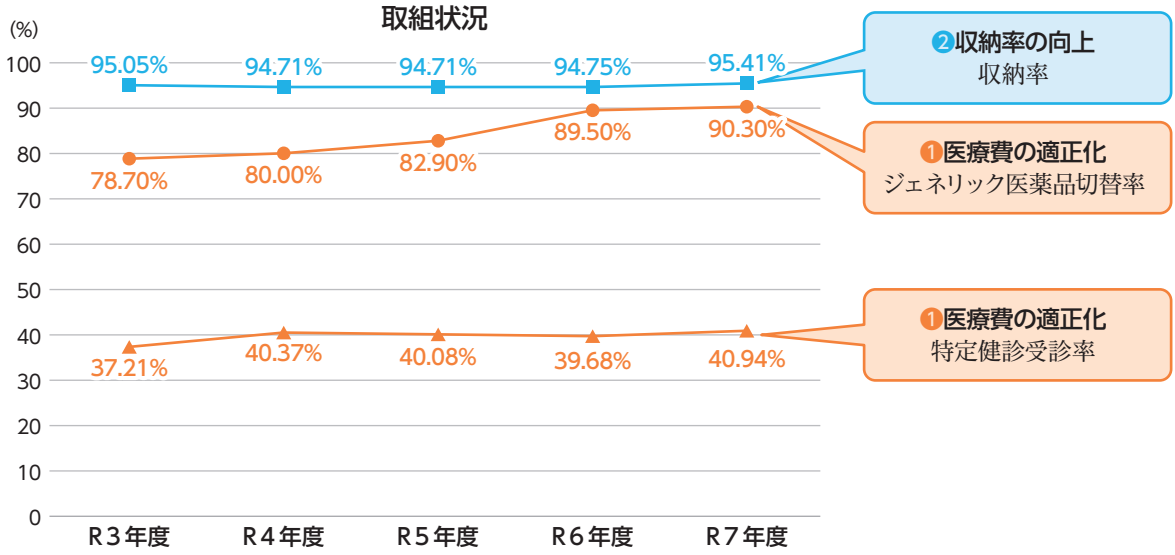
◇特定健診など、自分の健康状態を把握し、健康づくりに努めましょう。

◇ジェネリック医薬品やお薬手帳、かかりつけ医の活用により、医療費を削減しましょう。

❷収納率の向上

◇国保税は必ず納期内に納めましょう。（便利な口座振替をぜひ利用してください。）

◇会社の健康保険や家族の健康保険に加入した場合など、忘れずに届出をしましょう。



●**問い合わせ先**　国保年金課国保年金担当　☎(580)1846

住民票とマイナンバーカードに旧姓（旧氏）が併記できます

婚姻などで姓（氏）が変わったときに、それまで使っていた姓を住民票やマイナンバーカードなどに併記することができます。希望する人は申請してください。

※地域行政センターでは申請はできません。

●必要なもの　◇本人確認書類◇マイナンバーカード（持っている人のみ）◇旧姓の振り仮名が確認できる資料（通帳、キャッシュカードなど）

●旧姓が併記される書類　◇住民票の写し◇住民票記載事項証明書◇印鑑登録証明書◇マイナンバーカード

●申請と問い合わせ先
総合窓口センター受付・サービス担当　☎（580）1842



個人住民税（市県民税）の特別徴収を徹底しています

個人住民税（市県民税）の特別徴収とは、所得税の源泉徴収と同様に、給与支払者である事業主が、従業員に支払う毎月の給与から市県民税を差し引き、納税義務者である従業員に代わって市町村に納入する制度です。

原則、全ての従業員が対象ですが、一定の基準に当てはまり、かつ、特別徴収が困難な場合は、給与支払報告書を提出する際に「普通徴収申請書」による手続きを行うことで、特別徴収を行わないこともできます。

詳しくは、県ホームページの「個人住民税　特別徴収推進のひろば」を確認してください。

●問い合わせ先
◇制度・内容について
福岡県税務課個人住民税徴収機動班　☎（643）3049
◇手続きについて
市税課市民税担当　☎（580）1828

ホットな消費者ニュース 286号

その違和感、契約トラブルのSOSかも…

相談事例

別居している高齢の母の自宅を訪問した際に、様子が違ったので「何かあったの？」と尋ねたが、「何もない」とごまかしていた。周りを見てみると、未開封の段ボールと請求書が何通も山積みになっていて、「これはどうしたの？」と尋ねてみると、言いにくそうに「何かわからないが次々にいろんな品物が送られてきて請求書も何枚も届く。品物はいらないのに」と話した。請求書に載っている会社名をインターネットで調べたところ、健康サプリの定期購入の品物だった。すぐに販売会社に電話をして解約を受け付けてもらえたが、この会社以外にも、30社くらいの商品や請求書があるとのことだ。どのように対処すればよいだろうか。

アドバイス

◆落ち着いて、ゆっくり本人（契約者）の話を聞きましょう。

◆通信販売での解約や返品は販売会社の規約に基づくので、販売会社ごとに注文状況や解約条件を確認しましょう。

◆スマホの普及により、高齢者でも簡単に注文ができるようになりました。定期購入と気付かずに注文し、解約方法も分からず、相談するのが恥ずかしいと感じ、SOSを出せずにいる事例が見受けられます。家族や身近な人の違和感に気付いた際には、さりげなく声をかけてみましょう。

◆不安に思ったり、困ったりしたときは、消費生活センターに相談しましょう。



●市消費生活相談（予約不要）
平日　午前9時半～正午　午後1時～4時半
市消費生活センター（市役所新館4階）　☎（580）1968

●消費者庁消費者ホットライン
土・日曜日、祝日　午前10時～午後4時　☎188（局番なし）

●問い合わせ先
生活安全課生活安全担当　☎（580）1897

野外でのごみ焼却は禁止されています

煙や臭いや火災への不安など、野外でのごみ焼却に関する苦情が多数寄せられています。

ごみの野外焼却は、一部の例外を除き、廃棄物の処理および清掃に関する法律により禁止され、刑事罰の対象となることもあります。

例外として認められている場合

この場合でも、生活環境への配慮をしてください。

◆農林業者が生業を営むためのやむを得ない焼却（焼き畑など）

◆たき火その他日常生活を営む上で軽微なもの（◇落ち葉焚き◇キャンプファイヤー　など）

◆風俗習慣などでの焼却（◇正月のしめ縄◇門松　など）

◆国などが行う河川敷などでの草焼き

◆災害などでの焼却

簡易焼却炉やドラム缶などは、焼却設備の構造などの基準を満たしておらず、有害物質が発生する恐れがあるため、野外焼却はできません。

※これら以外の場合は、生活環境を守るため、ごみは自分で焼却せず適正に処分しましょう。

●問い合わせ先

循環型社会推進課生活環境担当
☎(580)1887

緩衝材付きのダンボールは古紙回収倉庫に入れないで

大型家電が入っている箱などで、発泡スチロールやスポンジなどの緩衝材を接着してあるダンボールは、リサイクルできません。公民館などにある古紙回収倉庫には入れないでください。

古紙回収倉庫に入れる場合は、緩衝材とダンボールを分離し、ダンボールのみを入れてください。

外した発泡スチロールやスポンジなどと、分別できず緩衝材が付いたままのダンボールは、もえるごみとして捨ててください。

●問い合わせ先

循環型社会推進課廃棄物・最終処分場担当
☎(580)1889

事業所ごみの減量とルールの確認

ルールを守って

事業所ごみは法律により、自らの責任によって適正に処理しなければなりません。

事業所から出る一般廃棄物は、市が許可した地区担当の収集業者に依頼するか、処理施設に直接持ち込んでください。

※産業廃棄物は、専門の処理業者に依頼してください。

ごみを削減するために

資源物としてリサイクルすることで、ごみを減らせます。

ごみ減量指導員が市内事業所を訪問し、資源としてリサイクルできるものや処理方法について説明します。分からないことは、気軽に質問してください。

●古紙のリサイクル方法

古紙回収業者に引き取りを依頼してください。ごみ減量指導員が訪問の際に、月1回の無料回収事業を案内しています。

回収には、事前の登録が必要です。循環型社会推進課に問い合わせてください。

※シュレッダーにかけた紙も回収します。

●分別方法

雑がみ・新聞紙・雑誌・ダンボール・OA用紙・シュレッダーにかけた紙などに分けて出してください。

※濡れている紙は出せません。

事業所ごみを家庭用ごみ袋に入れて出すことはできません

個人事業者で、自宅と事務所や店舗が併設されている場合、自宅から出たごみと事務所や店舗から出たごみを併せて、家庭ごみとして出されていることがあります。

事業所ごみは、家庭ごみと分け、処理施設に直接持ち込むか、地区担当の収集業者に収集を依頼し、事業所用ごみ袋で出してください。

●収集業者

㈲大野城美掃　☎(503)6166
㈲クリーンみかさ　☎(575)2789
㈱大野環境　☎(586)3020

●問い合わせ先

循環型社会推進課ゼロカーボン推進担当　☎(580)1958

後期高齢者医療の医療費通知を送付します

福岡県後期高齢者医療広域連合から後期高齢者医療被保険者あてに年3回（2月・7月・11月）医療費通知（圧着はがき）を発行しています。

●医療費通知の送付予定

◇11月末（4月～7月診療分）
◇令和9年2月中旬（令和8年8月～11月診療分）◇令和9年7月末（令和8年12月～令和9年3月診療分）
※医療機関からの医療費データの送付時期により、本通知に記載されていないことがあります。確定申告などの医療費控除の明細書として使用する場合は、領収証などを確認して利用してください。

●問い合わせ先

◇国保年金課医療担当
☎（580）1847
◇福岡県後期高齢者医療広域連合
☎（651）3111

後期高齢者歯科健診を低料金で受診できます

後期高齢者の口腔機能低下や肺炎などの疾病を予防するため、歯科健診を実施します。後期高齢者医療広域連合が費用の大半を負担するため、自己負担金は300円です。

●対象者 後期高齢者医療の被保険者で昭和21年4月1日～昭和26年3月31日生まれの人

●受診期限 12月

●受診券の送付時期 5月下旬に後期高齢者医療広域連合から対象者に送付済

●受診方法 受診券に同封されている実施医療機関に連絡し、予約して受診してください。

●必要なもの ◇マイナ保険証または資格確認書◇対象者に送付する受診券（必要事項を記入）◇自己負担金 300円

●問い合わせ先

国保年金課医療担当
☎（580）1847

後期高齢者健康診査 年に一度は健診を受けましょう

市の集団健診でも受診できます

●対象者 福岡県後期高齢者医療の被保険者（長期入院者、一部の施設入所者を除く）

●受診期限

◇集団 令和9年2月8日㈪（健診日を確認してください。）
◇個別 受診票が届いてから令和9年3月31日㈫まで

●実施場所

◇集団 すこやか交流プラザ・各コミュニティセンター
◇個別 各実施医療機関

●申込方法

◇集団 ウェブサイト・電話・送付・窓口（すこやか交流プラザ・市役所福祉サービス案内コーナー・各コミュニティセンター）
※詳しくは、市ホームページで確認するか問い合わせてください。
◇個別 各実施医療機関に直接予約

後期高齢者医療広域連合ホームページ

●受診票の送付時期

◇令和8年4月末現在被保険者の人 4月下旬に送付済
◇令和8年5月以降に75歳になる人 75歳になる誕生月の10日頃に送付
※誕生日前の受診はできません。

●必要なもの ◇マイナ保険証または資格確認書◇対象者に送付する受診票◇自己負担金 500円◇前年度の健診結果（ある人のみ）

●健診項目 ◇身体計測◇血圧◇血中脂質検査◇肝機能検査◇血糖検査◇尿検査◇腎機能検査◇血清アルブミン検査◇貧血検査
※医師が必要と判断した場合に、心電図、眼底検査を行います。

●問い合わせ先

◇後期高齢者健診の内容について
県後期高齢者医療広域連合
☎（651）3111
◇集団健診と申し込みについて
（一財）医療情報健康財団総合予約管理室
0120（757）510

みんなで築こう　人権の世紀
考えよう　相手の気持ち
未来へつなげよう　違いを認め合う心

第78回人権週間　12月4日～10日

1948年12月10日、国連において「世界人権宣言」が採択されました。これを記念して、12月4日から10日までは「人権週間」と定められています。

本市では、「アンちゃんと考えよう！日本らしい多様性」と題し、アン・クレシーニさんによる講演会を行います。

日本人と外国人がそれぞれの人権を尊重しながら共生社会をつくっていくためにはどうしたらいいのかを、一緒に考えてみませんか。



アン・クレシーニさん

●**日時**　12月7日㈰　午後6時半～8時（開場　午後6時）

●**会場**　まどかぴあ　多目的ホール

●**講師**　アン・クレシーニさん（北九州市立大学　准教授）

アンさんは日本在住歴25年で、日本と日本語をこよなく愛しており、専門は和製英語と外国語です。大学での講義の傍ら、講演会やテレビ・ラジオなどに積極的に出演されています。

※手話通訳、要約筆記あり

●**託児**　11月26日㈭までに要予約

※人権週間パネル展（まどかぴあギャラリーモールで、小中学生の人権に関する標語・図画ポスターなどを展示）も同時開催（12月4日㈮～10日㈭）

●**託児の申し込みと問い合わせ先**

人権男女共同参画課人権男女共同参画担当

☎(580)1840

みんなのチャレンジアート展

障がいのあるアーティストの展覧会です。パワフルで楽しい世界を見に来てください。

展覧会

●**日時**　11月24日㈫～29日㈰　午前10時～午後6時（29日㈰は午後5時まで）

●**会場**　まどかぴあ　多目的ホール



大木彩瑛（おおきさえ）作
「彩のサバンナ～温かな親子時間～」

①ワークショップ　やってみよう！シールアート

●**日時**　11月28日㈯　午後1時～3時

●**会場**　まどかぴあ　ギャラリーモール

●**定員**　25人（要申込）

●**参加費**　500円

※未就学児は保護者同伴

アートライブ（作家公開制作）

●**日時**　11月28日㈯　午後3時半～5時

●**会場**　まどかぴあ　多目的ホール

●**作家**　◇大木彩瑛（おおきさえ）さん◇野村浩太郎（のむらこうたろう）さん

②講演会

●**日時**　11月29日㈰　午後5時半～7時（開場　午後5時）

●**会場**　まどかぴあ　小ホール

●**講師**　竹川大介（たけかわだいすけ）さん（北九州市立大学文学部教授）

●**定員**　100人（先着順）

●**入場料**　◇一般　1500円◇高校生以下・障がい者　500円

※手話通訳付

●**申込方法**　（①②は申込必要）◇電話◇FAX◇メール（氏名（ふりがな）・電話番号もしくはFAX番号）

●**申し込みと問い合わせ先**

福祉サービス課障がい福祉担当

☎(580)1852

FAX(573)8083

✉fukusi@city.onojo.fukuoka.jp

まどかスポーツクラブ参加者募集

誰でも気軽に参加できる初心者向けの教室です。この機会に、運動やスポーツを始めてみませんか。

一般の部

●**対象者**　◇市民◇市内の事業所に勤務している人

健康寿命を延ばしましょう

ロコモ予防体操教室

年齢とともに減少する筋肉の衰えを防ぐため、下肢筋力アップや膝・腰を動かしやすくする運動を行います。快適な日常生活が送れる体づくりをしましょう。

●**日時**　1月18日～3月15日の毎週月曜日（全9回）
午前10時～正午
●**会場**　東コミュニティセンター　多目的室
●**講師**　松本久美（まつもとくみ）さん
●**定員**　25人
●**参加費**　3600円（保険料込み）

心身ともにリフレッシュ

シニアストレッチ教室

柔軟性や筋肉の緊張を解消し、体の可動域を広げるためのストレッチを行い、心身共にリフレッシュしましょう。

●**日時**　1月18日～3月15日の毎週月曜日（全9回）
午後1時～3時
●**会場**　中央コミュニティセンター　多目的室
●**講師**　渋谷和昭（しぶやかずあき）さん
●**定員**　25人
●**参加費**　3600円（保険料込み）

疲れにくい体を作ろう

アロマルーシー教室

タイ式のヨガ（ルーシーダットン）という自己整体法をベースに独自の呼吸法を用いて美しい姿勢で疲れにくい体をめざしましょう。

●**日時**　1月18日～3月15日の毎週月曜日（全9回）
午後7時～9時
●**会場**　北コミュニティセンター　多目的室
●**講師**　髙田愛子（たかたあいこ）さん
●**定員**　25人
●**参加費**　3600円（保険料込み）

心も体も元気に

シニアリズム運動教室

メタボ改善につながる有酸素運動です。明るく楽しくリズムに合わせて体を動かし、運動不足を解消しましょう。

●**日時**　1月5日～3月23日の毎週火曜日（全8回）
午後1時～3時
※1月19日、2月16日、23日、3月16日は休講
●**会場**　東コミュニティセンター　多目的室
●**講師**　小幡聡子（おばたさとこ）さん
●**定員**　25人
●**参加費**　3200円（保険料込み）

ストレッチで健康に

体感ストレッチ教室

運動の効果・意義・やり方などを学び、日々の生活の中に運動を取り入れ、健康な体作りをめざしましょう。

●**日時**　1月6日～3月10日の毎週水曜日（全10回）
午前10時～正午
●**会場**　中央コミュニティセンター　多目的室
●**講師**　小島成久（こじまなりひさ）さん
●**定員**　25人
●**参加費**　4000円（保険料込み）

正しい姿勢と体の動かし方を知ろう

美姿勢エクササイズ教室

きれいな姿勢を身に付けることで、体の歪み、コリ、不調などを改善していきましょう。

●**日時**　1月6日～3月10日の毎週水曜日（全10回）
午後1時～3時
●**会場**　南コミュニティセンター　健康室
●**講師**　矢渡理奈（やわたりりな）さん
●**定員**　23人
●**参加費**　4000円（保険料込み）

からだを引き締めましょう

シェイプエクササイズ教室

エアロビクスを中心にさまざまなエクササイズを行い理想の引き締まったスタイルをめざしましょう。

●**日時**　1月7日～3月18日の毎週木曜日（全10回）
午後1時～3時　※2月11日は休講
●**会場**　北コミュニティセンター　多目的室
●**講師**　森吉あゆみ（もりよし）さん
●**定員**　25人
●**参加費**　4000円（保険料込み）

心身ともにリフレッシュしていきましょう

すっきりエアロビクス教室

音楽に合わせて楽しく体を動かす有酸素運動です。全身運動で気持ちの良い汗をかいて、心身ともにリフレッシュしましょう。

●**日時**　1月8日～3月12日の毎週金曜日（全10回）
午後1時～3時
●**会場**　北コミュニティセンター　多目的室
●**講師**　松本久美（まつもとくみ）さん
●**定員**　25人
●**参加費**　4000円（保険料込み）

全身の筋肉をバランスよく鍛えましょう

脂肪燃焼トレーニング

ボクシングのような動きを取り入れたエクササイズで、心肺機能を高め、全身の筋肉をバランスよく鍛えましょう。

●**日時**　1月8日～3月12日の毎週金曜日（全10回）午後7時～9時
●**会場**　南コミュニティセンター　多目的室
●**講師**　上本哲也（うえもと てつや）さん
●**定員**　25人
●**参加費**　4000円（保険料込み）

こどもの部

●**対象者**　市内在住の小学生（校区外の場合は保護者の送迎が必要）

正しい走り方を学ぼう

こども走り方体験教室

運動の基礎となる走り方を学び、楽しみながら運動能力アップをめざしましょう。

●**日時**　1月9日～2月6日の毎週土曜日（全5回）午後1時～3時
●**会場**　南コミュニティセンター　ふれあいホール
●**講師**　吉田康一（よしだ こういち）さん
●**定員**　20人
●**参加費**　3000円（保険料込み）

楽しみながら運動をしよう

こどもバスケットボール体験教室

バスケットボールの基本となる「パス」「ドリブル」「シュート」といった動作やゲームで攻守などを楽しみながら習得し、運動能力向上をめざしましょう。

●**日時**　2月13日～3月20日の毎週土曜日（全5回）午後1時～3時　※3月6日は休講
●**会場**　南コミュニティセンター　ふれあいホール
●**講師**　古野（ふるの）　透（とおる）さん
●**定員**　20人
●**参加費**　3000円（保険料込み）

※時間には、準備・後片付けの時間を含みます。

●**申込方法**　◇窓口提出◇申込フォーム（必要事項（郵便番号・住所・参加者氏名（ふりがな）・性別・生年月日・保護者氏名（こども教室のみ）・連絡先・参加希望教室（最大3つ））を記入または入力
※(公財）大野城市スポーツ協会は郵送・FAX・はがき可
※申込用紙は、スポーツ課（市役所本館5階）・各コミュニティセンター・まどかパーク総合体育館で配布、または市スポーツ協会ホームページからダウンロード
※申し込みは、申込者1人につき1枚とします。記載事項の不備があると応募とみなしません。

申込フォーム

●**申込期間**　11月15日(日)～25日(水)（必着）
※申込多数の場合は、主催者による抽選を行います。抽選後、当選者のみ通知します。
※参加費は各教室の初回に支払ってください。詳しくは当選通知を確認してください。

●**申し込みと問い合わせ先**
◇(公財）市スポーツ協会［〒816-0902　乙金618-12　まどかパーク総合体育館］
☎(503)0021　FAX(503)5546
◇スポーツ課　☎(580)1914
◇地域行政センター（コミュニティセンター内）
南　☎(596)0917
中央　☎(573)3151
東　☎(504)1433
北　☎(513)0226

防災士養成講座受講生募集

地域防災の担い手となる人材を育成します。

●**対象者**　市内在住または市内勤務で、自主防災組織の活動に参加する意思のある人

※資格取得後は、大野城市防災士連絡協議会に入会が必要

●**日時**

①令和９年２月６日㈯　午前８時45分～午後４時半

②令和９年２月７日㈰　午前９時～午後６時

※①・②どちらも参加が必要

※②の最後に防災士資格取得試験あり

※遅刻・途中退席などで全ての講義を受講できなかった人は受験不可

※受講日までに救命講習の受講および防災士教本による自主学習の履修確認レポートの提出が必要

●**会場**　北コミュニティセンター　多目的室

●**受講料**　無料

●**定員**　10人程度（先着順）

●**申込方法**　申込フォーム

11月15日公開予定

●**申込期間**　11月15日㈰～30日㈪

●**申し込みと問い合わせ先**

危機管理課消防・防災担当

☎(580)1899

大野城市国際交流協会
バスハイク 小倉城へ歴史探訪

外国人の皆さんと交流しながら、歴史と紅葉が織りなす、晩秋の小倉城めぐりを楽しみませんか。

●**対象者**　中学生以上

●**日時**　11月29日㈰　午前９時～午後５時

●**目的地**　小倉城とその周辺

●**集合場所**　大野城市役所まどかぴあ北側乗降レーン

●**定員**　20人（協会員、外国人を含む）（先着順）

●**参加費**　◇一般　2000円◇協会員1500円

※交通費、昼食代含む

●**申込方法**　◇電話◇メール（イベント名、住所・氏名・電話番号・年齢を記入）

●**申込期間**　11月16日㈰午前10時～24日㈫正午

●**申し込みと問い合わせ先**

市国際交流協会（コミュニティ文化課内）

FAX 090(2067)3173

✉ begin@city.onojo.fukuoka.jp

※平日午前10時～午後４時　水曜日除く

健康度測定

自分の「今の状態」を知ろう

健康運動指導士の立会いのもと、各種運動機能を測定・評価し、運動機能の維持向上につながる運動指導を行います。参加者は健康増進室を１回無料で利用できます。

●**対象者**　◇市民◇市内の事業所に勤務する人（いずれも40歳以上の人）

●**期日**　12月24日㈭

●**会場**　すこやか交流プラザ

●**内容**　◇体成分測定◇運動機能測定（歩行能力・筋力、柔軟性など）◇健康運動指導士による結果説明・運動指導

●**定員**　30人（先着順）

●**所要時間**　約70分

●**料金**　300円

●**必要なもの**　◇１年以内の特定健診結果票コピー（同等の検査でも可）◇室内履きシューズ◇飲み物◇運動できる服装◇タオル　など

●**体成分測定の注意事項**　微弱な電気を流して測定するため、妊娠中の方や医療機器および電子機器を体内に使用している人は測定できないことがあります。不安がある人は、主治医に相談してください。



参加者の感想

◇自分の体力がどの程度なのか身体の状態を詳しく知ることができて良かった。運動を続けようと思う。

◇日頃の生活習慣に意識を向け、生活の中に運動を取り入れようと思った。

●**申込方法**　◇電話◇健康増進室窓口（月・水～土曜日　午前９時～午後６時　※火・日曜日祝日は休み）

●**申し込みと問い合わせ先**

すこやか交流プラザ内健康増進室　☎(501)2322

市ホームページ

クリスマスリース作り

つるなどの材料を自分で採って、自然素材の「クリスマスリース」を作りませんか。
みんなでワイワイと楽しく工作します。

	材料集め	リース作り
日時	12月４日㈮　午前10時～正午（雨天中止）	12月４日㈮　午後２時～４時
集合場所	牛頸共生の森〔龍華霊園より100m先左側〕 ※地図はトラスト協会ホームページを参照	ふるかわ公園内トラスト協会事務所
必要なもの	◇帽子◇タオル◇軍手◇飲み物 （歩きやすい靴、汚れても良い動きやすい服装）	作品を持ち帰る袋

※「材料集め」が雨天中止の場合は、「リース作り」のみを午前10時から行います（材料はトラスト協会で準備）。
※昼食は共生の森からふるかわ公園への移動の間に各自でお願いします。

●**定員**　先着20人＋会員枠２人
※午前・午後ともに参加できる人のみ
●**申込方法**　電話
●**申込期間**　11月24日㈫～27日㈮　午前８時半～午後５時
※団体・法人の申し込みはできません。
●**申し込みと問い合わせ先**
（公財）おおのじょう緑のトラスト協会　☎(558)1750
●**問い合わせ先**
循環型社会推進課ゼロカーボン推進担当　☎(580)1886





トラスト協会ホームページ

シニア大学「山城塾」スポット講座

九州国立博物館特別展
卑弥呼の鏡 ―三角縁神獣鏡がヤマト王権をつくった―

いまから約1800年ほど前、弥生時代末頃にあたる西暦239年のこと。倭の女王・卑弥呼は、中国・魏に使いを送り、皇帝から銅鏡百枚をたまわりました。これが、「卑弥呼の鏡」。
本展では、最新の研究成果から、卑弥呼の鏡、そしてそれに続くヤマト王権の誕生のひみつをさぐります。過去最大級のスケールで展開する、鏡の展覧会。鏡にうつし出された古代の歴史ロマンに触れてみませんか。

●**対象者**　60歳以上の市民（定員に空きがあれば60歳以上の市外の人も可）。
●**日時**　12月15日㈫　午前９時～午後１時半
（午前８時45分　まどかぴあ前バス乗降レーン集合、バスによる往復）
※昼食時間はありません。
※現地集合、現地解散もできますので、希望者は申し出てください。
●**会場**　九州国立博物館〔太宰府市石坂〕
●**内容**　講義（１時間）の後、特別展を見学（２時間）
●**定員**　25人（先着順）
●**料金**　2000円（チケット代、当日集金）
※前売り券、年間パスポート、障害者手帳などを持っている人でチケットが不要な場合は、申込時に伝えてください。
●**申込期間**　11月16日㈰～24日㈫

●**申し込みと問い合わせ先**
すこやか長寿課長寿支援担当
☎(580)1859

入館無料（特別展は有料）

ここふるニュース＋

COCOFURU NEWS PLUS

OCCM

申し込みと問い合わせ先　**おおのじょうシティミュージアム（大野城心のふるさと館）**〔〒816-0934　曙町３-８-３〕
●**休館日**　月曜日（祝日の場合は翌平日）　●**開館時間**　午前９時～午後７時

MOA美術館 大野城児童作品展

つながる事業

MOA美術館大野城児童作品展で入賞した、市内の小学校や絵画教室に通うこどもたちの作品を展示します。

●**日時**　12月１日㈫～13日㈰　午前９時～午後７時（最終日は午後５時まで）
●**会場**　心のふるさと館１階　ジョーホール

裕虹書道教室 5周年記念作品展 ～私と大野城～

つながる事業

書道作品の展示を通じて、生徒一人一人の努力や成長を広く知っていただき、世代を超えた交流の機会と書道文化に親しむきっかけを提供します。

大野城にちなんだ作品や無料の来場者参加企画も実施します。

●**日時**　11月25日㈫～29日㈰　午前９時～午後７時（最終日は午後５時まで）
●**会場**　心のふるさと館１階　ジョーホール



ここふる ハイハイレース

心のふるさと館でハイハイレースを開催します。レースに参加して楽しい思い出を作りませんか。

●**対象**　ハイハイができる未歩行の赤ちゃん
●**日時**　12月25日㈭・26日㈮　午前10時半～11時45分
●**会場**　心のふるさと館１階　ジョーホール
●**定員**　各日75人（各日５人×15レース）
※申込多数の場合は抽選
●**申込方法**　◇申込フォーム◇総合案内窓口（赤ちゃんの氏名・生年月日・保護者の氏名・電話番号・メールアドレス、参加希望日（どちらでも良い場合はその旨）を記入）
●**申込期間**　11月21日㈮～12月11日㈭
※当日はぜひクリスマスをイメージした服装で参加してください（普段の服装でも構いません）。



申込フォーム

心のふるさと館ミュージアム担当
☎(558)5000　FAX(558)2207
✉cocofuru@city.onojo.fukuoka.jp

善一田古墳群の石室を公開します



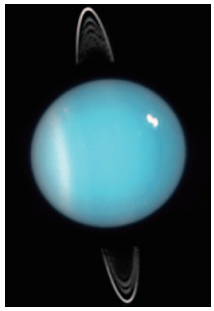
普段は見ることのできない善一田古墳群の石室を公開します。職員による解説やクイズラリーもあり、クイズ回答者には「古墳カード」をプレゼントします。

●**日時**　12月５日㈮　午前10時～正午
※小雨決行
●**場所**　善一田古墳公園〔乙金東〕
●**内容**　石室の公開と解説
●**その他**　申し込みおよび参加費は不要

心のふるさと館文化財担当
（平日　午前８時半～午後５時）
☎(558)2209　FAX(558)2219
✉furusato@city.onojo.fukuoka.jp

スタードームまどかに行こう

市民星空観望会
天王星チャレンジ



天王星は地球から約26億km彼方に位置する太陽系の第7惑星です。肉眼で観測することはできませんが、スタードームまどかの大型望遠鏡を使って、観測できるか挑戦します。天候が良ければ、望遠鏡を通してその姿を観測できるでしょう。

●**日時**　11月28日㈯　午後７時～８時50分
●**会場**　北コミュニティセンター　スタードームまどか
●**内容**　◇天体観測（秋・冬の星、土星）◇２階（星のひみつ基地）では、おはなし会や本・ゲームなどで学びながら遊べます。
※雨天曇天時は一部内容を変更します。
※中学生以下は保護者が同伴してください。
※途中の入退室は自由です。

スタードームまどか
イベント情報
ホームページ

●**問い合わせ先**
北パートナーシップ活動支援センター（北コミュニティセンター内）　☎(513)0099

あけてみよう！

歴史のとびら 206

大野城心のふるさと館のおすすめ㉟

〈善一田古墳公園へ行こう〉

善一田古墳群は、大野城市東部の乙金山のふもとにあります。６世紀後半から7世紀後半にかけての約100年間にわたり、約30基の古墳が造られました。

善一田古墳群の中で、最初に造られたのが18号墳です。6世紀後半（古墳時代後期）に築造された円墳（上から見ると丸い形をした古墳）で、直径約26mと善一田古墳群の中では最も大きな古墳です。18号墳の石室（石を積み上げて造った部屋）からは、鉄刀や弓矢といった武器やガラス玉などのアクセサリー、乗馬のための道具である馬具や鉄を加工するための鍛冶具など、豊富な副葬品が出土しました。副葬品の内容や古墳の大きさから、18号墳に葬られた人は、地域を代表するリーダーであったと考えられます。

他の古墳からも、新羅の貴族の間で流行した三累環頭大刀柄頭（刀の柄に装着する飾り）や新羅土器が出土しました。また、朝鮮半島や西アジアで作られたと考えられるアクセサリーも出土しており、当時から盛んな対外交流をしていたことが分かります。

現在、善一田古墳群は９基を現地保存し、「善一田古墳公園」として整備しています。古墳の石室は通常非公開ですが、12月５日㈯に特別に中に入ることができます。石室の中では分かりやすい解説も行います。この機会に、１５００年前を生きた人々の息吹を感じてみませんか。



出土した遺物



善一田古墳公園

●**問い合わせ先**
心のふるさと館文化財担当
☎(５５８)２２０９

親子で工作 米粉粘土を作ろう

高校生や大学生と一緒に工作をしませんか。
米粉で粘土を作って遊びましょう。

●**対象者**　4～6歳の未就学児とその保護者
※年齢は令和9年4月1日時点
※対象年齢外のきょうだいの参加は要相談
●**日時**　12月20日(日)　午前10時～11時45分（受付　午前9時半～）
●**会場**　すこやか交流プラザ2階　健康学習室1
●**定員**　親子16組（先着順）
●**申込方法**　申込フォーム
●**申込期間**　11月24日(火)～12月4日(金)　午前9時～午後5時（土・日曜日・祝日を除く）
●**申し込みと問い合わせ先**
こども・若者政策課居場所づくり担当　☎(580)1702

第29回ジュニアときめき文化祭

こどもたちの、活き活きとしたステージや、心を惹きつける素晴らしい作品を発表します。



舞台芸術の部

●**日時**　12月6日(日)　午前10時～午後5時
●**会場**　まどかぴあ大ホール
●**内容**　◇バレエ◇ダンス◇舞踊などの発表
●**入場料**　300円（18歳以下は無料）



文芸美術の部

●**日時**　◇12月5日(土)　午前10時～午後5時
◇12月6日(日)　午前10時～午後4時
●**会場**　まどかぴあ多目的ホール
●**内容**　◇書道◇造形美術◇絵画◇工芸などの展示
●**入場料**　無料



●**問い合わせ先**
第29回ジュニアときめき文化祭実行委員会事務局（コミュニティ文化課内・市文化連盟事務局）　☎(580)1996　FAX(573)7791



れいわ子ども情報センターだより

〒816-0932　大野城市瓦田4-2-1

れいわ子ども情報センター市ホームページ

12月のお出かけ情報

1日㈫	あそびの広場	
2日㈬	子育て講習会	市外可
4日㈮	のびのび広場	受付終了
7日㈪	あかちゃん広場	
14日㈪	あかちゃん広場	
16日㈬	えほんの広場	
18日㈮	のびのび広場	受付終了
24日㈭	たんじょうかい	市外可
25日㈮	のびのび広場	受付終了

親子サロン

（すこやか交流プラザ１階）　☎(501)3339

混雑を避けるため入場を制限する場合があります

たんじょうかい　市外可

みんなで誕生日を祝いましょう。

●**対象者**　誕生月を迎える乳幼児とその保護者

※誕生月ではなくても参加できます。

●**時間**　午前11時～（15分程度）



子育て講習会　市外可

12月のテーマ「乳幼児期の歯について」

●**講師**　こども家庭センター（保健師）

●**時間**　午前11時～11時半

「おゆずりコーナー」で提供するこども用品を譲ってもらえませんか

不用になったこども用品などの持ち込みを、親子サロンで受け付けています。（開館中のみ）

持ち込み条件などがあるので、詳しくはホームページを確認してください。

子育て応援フロア

（すこやか交流プラザ３階）　☎(573)8219

あかちゃん広場

親子で遊んでたのしく交流しましょう。

12月は栄養士による講話もあります。

●**対象者**　市内在住の３～12カ月の赤ちゃんとその保護者

●**時間**　午前10時半～正午（受付　午前10時～）

※月に１度のみ参加できます。

あそびの広場

好きな遊びを探しに来ませんか。

●**対象者**　市内在住の未就学のこどもとその保護者

●**時間**

◇２歳～５歳　午前９時半～10時半（受付　午前９時20分）

◇０歳～１歳　午前11時～正午（受付　午前10時50分）



えほんの広場

親子で絵本とふれあいましょう。

●**対象者**　市内在住の未就学のこどもとその保護者

●**時間**　午後２時～４時

１月 のびのび広場（各回10組　抽選）　申込受付中

１月は「花紙遊び」をします。クラスの友達と一緒に遊びませんか。

●**対象者**　市内在住の１歳～３歳のこどもとその保護者

※０歳のきょうだいも一緒に参加できます。

※通園中の年少は参加できません。

●**日時**

	５日㈫	８日㈮	22日㈮
１歳クラス	午後３時～４時	午前10時45分～11時45分	午後３時～４時
２,３歳クラス	午前10時45分～11時45分	午後３時～４時	午前10時45分～11時45分

※受付は各回15分前から

●**申込期間**　12月１日㈫～７日㈰

※定員割れなどにより二次募集を行う場合があります。

１月の申込はこちら

お知らせ

空港周辺住宅の空調機器の取り換え費用を助成

福岡空港周辺の航空機騒音指定区域内にある昭和57年3月30日以前に建てられた住宅で国補助による防音工事により設置した空調機器の取り換え工事に一定額を助成します。

対象 設置から10年以上経過し、故障しているもの

申込方法 申込書（申込先で配布）、間取図（申込書に手書きか写しを貼付）を提出

※申し込みから取り付けまでに、1カ月ほどかかります。

※市県民税が一定額以下の世帯・生活保護等世帯は、一部負担金の減免・免除などの制度があります。

※必ず発注前に申請してください。

申込期限 12月1日㈫（必着）

申し込み先 循環型社会推進課生活環境担当

問い合わせ先 空港周辺整備機構 ☎（472）4594

相談

※会場での無料相談の後に、書類作成やトラブル解決などに移ると費用が発生することがありますので、主催者に確認してください。

相続・遺言・任意後見等の無料相談会（要予約）

日時 11月20日㈮ 午前9時～正午

会場 中央コミュニティセンター2階談話室

内容 ◇相続◇登記◇遺言◇任意後見◇家族信託◇外国人ビザ◇相続土地国庫帰属◇遺言書必要度診断 など

定員 5組程度

相談員 中村圭一（なかむらけいいち）さん（司法書士・行政書士）

申込方法 電話

申し込みと問い合わせ先 司法書士・行政書士K1オフィス ☎（986）1500

休日（土曜日）の無料公証相談（要予約）

日時 11月21日㈯ 午前9時～午後5時

会場 筑紫公証役場［太宰府市都府楼南］

内容 ◇公正証書による遺言◇任意後見契約 など

※平日も無料で相談を受けています。

申込方法 電話

申し込みと問い合わせ先 筑紫公証役場 ☎（925）9755

行政書士による市民向け無料相談会（予約不要）

日時 11月21日㈯ 午後1時～4時

※受付は午後3時まで

会場 まどかぴあ 和会議室

内容 ◇成年後見◇相続◇遺言 など

問い合わせ先 行政書士クローバー21 担当 鱸（すずき） ☎（586）7945

行政書士による相続・遺言・成年後見等についての無料相談会（予約不要）

日時 11月26日㈭ 午後1時～4時

会場 まどかぴあ 302会議室

内容 ◇相続◇遺言◇成年後見 など

問い合わせ先 （公社）コスモス成年後見サポートセンター福岡県支部 ☎（641）2501

行政書士による遺言書づくり相続手続きのための無料相談会

日時 11月27日㈮ 午後2時～4時

会場 悠生会地域包括ケアセンター 1階ホール［中］

内容 ◇遺言書◇相続◇任意後見 など

問い合わせ先 福岡法務研究会 担当 天野（あまの） 090（3995）8101

相続・遺言・生前贈与等に関する無料相談会（要予約）

日時 11月28日㈯ 午後1時～4時半

会場 まどかぴあ 304会議室

内容 ◇相続◇遺言◇生前贈与◇名義変更 など

相談員 行政書士

申込方法 電話

申し込みと問い合わせ先 きょうの会 中村（なかむら） ☎（926）7102

筑紫地区人権（悩みごと）相談

期日・会場 ◇12月1日㈫ 春日市役所◇12月3日㈭ 大野城市総合福祉センター◇12月8日㈫ 博多南駅ビル◇12月9日㈬ 筑紫野市役所◇12月11日㈮ 太宰府市役所

時間 午前10時～午後3時

内容 ◇いじめ◇差別◇暴力◇虐待◇名誉き損◇近隣のもめ事◇家庭内のもめ事◇セクハラ・ストーカー など

相談員 人権擁護委員

※福岡法務局筑紫支局では、職員が毎日（土・日曜日、祝日を除く）、人権擁護委員が月・水・金曜日に相談を受けています。

全国共通人権相談ダイヤル ☎0570（003）110

問い合わせ先 福岡法務局筑紫支局総務課 ☎（922）2881

講習・講座

※受講料の記述のない講習・教室は無料

高齢者生きがい創造センター講習「シニア向けコーラス教室」

対象者 60歳以上の市民（定員に空きがある場合は、59歳以下

および市外の人も受講可）

期間　12月2日㈬から月2回　午後2時～4時（第1・3水曜日　全8回）

会場　高齢者生きがい創造センター2階研修室［筒井］

内容　懐かしい歌、季節の歌を歌います。

定員　10人（申込多数の場合は抽選）

講師　平（たいら）緑（みどり）さん（Dolly's Music 美鳥）

受講料　月額◇市内1500円　◇市外2500円

申込方法　◇直接提出◇送付◇FAX◇メール（申込用紙は申込先および各コミュニティで配布、ホームページからダウンロード可）

申込期限　11月27日㈮（必着）

申し込みと問い合わせ先　（公社）市シルバー人材センター　☎（582）0221　FAX（582）0401　✉oonojyoshi-s@sjc.ne.jp

バス運転体験会・合同会社説明会

対象者　普通自動車免許を保有

日時　12月5日㈯　午前10時～午後4時

会場　西鉄バス研修センター［山田］

内容　バスの運転・操作体験

申込方法　申込フォーム

※詳細は県のホームページを確認してください。

福岡県ホームページ

問い合わせ先　福岡県バス・タクシー運転手確保事業運営事務局　☎（733）8293

高齢者生きがい創造センター「福岡市美術館・鴻臚館北館東門を訪ねる」

対象者　60歳以上の市民

日時　12月8日㈫　午後1時～4時

集合と解散場所　総合福祉センター前

内容　福岡市美術館のギャラリーガイドツアー参加と、10月に復元公開された鴻臚館北館東門や福岡城跡の見学バスハイク

定員　20人（申込多数の場合は抽選）

参加費　500円（保険料込み）

申込方法　◇直接提出◇送付◇FAX（申込用紙は申込先および各コミュニティで配布、ホームページからダウンロード可）

申込期限　11月27日㈮（必着）

申し込みと問い合わせ先　（公社）市シルバー人材センター　☎（582）0221　FAX（582）0401　✉oonojyoshi-s@sjc.ne.jp

イベント

※費用の記述のないイベントは無料

福岡県ジェンダー平等フォーラム2026

期日　11月28日㈯

会場　クローバープラザ［春日市原町］

内容　◇スペシャルトーク（ゲスト）町田（まちだ）そのこさん（小説家）◇第25回福岡県男女共同参画表彰　表彰式◇県民企画事業による講演会、映画上映など◇農業女性グループのふるさと産直ふれあい市、マルシェ◇高校生×ジェンダー平等ワークショップパネル展　など

参加費　一部企画は参加費あり

申込方法　一部企画は要予約

※詳しくは「あすぱる」ホームページを確認してください。

問い合わせ先　福岡県男女共同参画センター「あすばる」　☎（584）1261

福岡県男女共同参画センター「あすばる」ホームページ

第44回JA筑紫ふるさとまつり

日時　12月5日㈯・6日㈰　午前10時～午後3時頃

※5日は午前9時から式典・農産物品評会表彰式

会場　JA筑紫本店［筑紫野市杉塚］

内容　◇福農太鼓・福農ファッションショー◇各地区演芸大会◇ビンゴ大会など各種イベント◇農産物品評会出品物展示および即売会

※駐車場はJA筑紫本店グラウンドおよび福岡農業高校

※福岡農業高校より臨時シャトルバスを運行

問い合わせ先　JA筑紫　企画管理部企画広報課　☎（924）1373

大野城要約筆記の会「ぴあ」「耳カフェ」聞こえの講座　福祉サービスや補聴器等についてお話します

対象者　聞こえに不安・お困りのある本人または身近な人、関心のある人

日時　12月5日㈯　午後1時～3時半（受付　午後0時40分～）

会場　総合福祉センター2階多目的室

内容　◇出前講座「福祉サービスの話」◇聞こえについての話（講師　認定補聴器技能者）◇耳カフェタイム

※当日は文字情報がつきます。

定員　20人（先着順）

申込方法　申込フォーム

申込期限　12月3日㈬

問い合わせ先　市社会福祉協議会ボランティアセンター　☎（572）5529　FAX（593）5829

福岡県立四王寺県民の森木の葉や木の実でスワッグを作ろう

日時 12月12日㈯・13日㈰ 各日午前10時～午後0時半（受付 9時半）
場所 四王寺県民の森管理事務所［宇美町大字四王寺］
講師 森林インストラクター
内容 ◇オリエンテーション◇クリスマススワッグづくり（作成したスワッグは持ち帰り）
定員 各日20人（先着順）
参加料 500円（保険料込み）
※未成年者は、保護者同伴、1家族につき1個まで
申込方法 ◇電話◇申込フォーム（住所・氏名・年齢・電話番号・希望日）

申込フォーム

申込期間 11月20日㈭～12月5日㈯ 午前9時～午後4時半（11月24日・30日は休館日）
申し込みと問い合わせ先 福岡県立四王寺県民の森管理事務所 ☎(932)7373

募集

※費用の記述のない事業は無料

就業希望の高齢者登録・求人企業の募集

登録者募集 「まだ働きたい」「また働きたい」そんなあなたを企業は求めています。おおむね60歳以上の人へ、永年の職業経験を通じて得られた知識や技能を派遣先企業で活かしてください。
センターに登録し、紹介する企業の就業条件が合えば、センターが窓口となって企業に派遣または職業紹介します。
求人企業募集 「経験豊かなベテランが欲しい」「繁忙期の人材が欲しい」そんな企業の悩みを解決します。センターには幅広い分野で即戦力となる高齢者が登録されています。
申し込みと問い合わせ先 （公社）福岡県高齢者能力活用センター はつ・らつ・コミュニティ福岡 ☎(451)8621

令和9年度春日基地モニターの募集

対象者 18歳以上で日本国籍を有する人
活動期間 令和9年4月～令和10年3月
内容 基地見学などの参加を通じ、自衛隊および春日基地に関する意見の提出
定員 10人（選考）
申込方法 メール
※詳しくは春日基地ホームページを確認してください。
申込期限 11月1日㈰～12月15日㈫
申し込みと問い合わせ先 春日基地広報班 ☎(581)4031 ✉wdfpub7101@inet.aci.mod.go.jp

県営住宅入居者を募集します

案内書配布期間 11月26日㈭～12月11日㈮
案内書配布場所 ◇市役所本館1階 総合案内・新館3階 財産管理課◇福岡県住宅供給公社◇県庁（総合案内所・県営住宅課）◇県内の各市（区）役所・町村役場◇各地区県民情報コーナー（北九州・筑後・筑豊・京築）
申込方法 送付（申込書は募集案内書に添付）
※募集する団地や募集戸数などは、案内書を確認してください。
申込受付期間 12月3日㈭～11日㈮
問い合わせ先 福岡県住宅供給公社県営住宅管理部管理課 ☎(781)8029

スポーツ募集

プロ野球コーチによる野球教室

日時 12月6日㈰ 午後1時～4時
会場 まどかパーク 総合体育館2階競技場
※駐車場は、まなびのやど福岡（福岡自治研修センター）駐車場を利用してください。
内容 福岡ソフトバンクホークスの本多雄一コーチらが市内中学生に指導する野球教室を3階観覧席から見学できます。
※指導を受ける参加者の募集は終了しています。
問い合わせ先 市野球協会 山下（やました） 090(2968)4744

第5回大野城市民ソフトバレーボール大会

対象者 ◇市民グループ◇市内に所在している企業・団体、市商工会加盟・推薦団体
※定期的にソフトバレーの大会に出場しているチームは不可
日時 12月13日㈰ 午前9時
会場 まどかパーク総合体育館
部門 ◇市民の部 市民グループ、大野城市に所在している企業、団体、市商工会加盟、推薦団体（定期的にソフトバレーボールの大会に出場チームは不可）トリムフリー（中学生以上の男性2人女性2人または、男性1人女性3人）レディースフリー（中学生以上の女性4人）◇一般の部 大野城市以外のチーム参加可、参加上のルール守れるチーム トリムフリー（中学生以上の男性2人女性2人または、男性1人女性3人）レディースフリー（中学生以上の女性4人）
定員 各部門8～12チーム（先着順）
参加費 1チーム3000円（連盟登録チームは無料、連盟外の参加は1人500円）
※傷害保険は各自で加入
申込方法 申込フォーム

申込期限 11月29日㈰
問い合わせ先 市ソフトバレーボール連盟 古賀（こが） 聖（ひじり） 080(6402)9034

医療機関を受診すべきか迷ったときは
救急医療情報センター　☎(471) 0099 または ☎#7119
小児救急医療電話相談　☎#8000

休日当番医　【診療時間】午前9時～午後5時

◆急患の場合に限ります。
◆当番医は変更されることがあるため事前に病院へ確認してください。掲載していない休日当番医と夜間当番医についても、次のいずれかで確かめてください。

市ホームページ→
消防署　☎(584)1191
市役所　☎(501)2211

受診医療機関の相談は、福岡県救急医療電話相談 ☎#7119 に連絡してください。

15日(日)
内：きむら内科・脳神経クリニック〔太宰府市〕　☎(917)8100
内・外：自衛隊福岡病院〔春日市〕　☎(581)0431
外：田中整形外科〔春日市〕　☎(558)6004

22日(日)
内：あけぼのクリニック〔曙町〕　☎(585)8503
内・外：福岡大学筑紫病院〔筑紫野市〕　☎0570(02)7777
外：こが整形外科クリニック〔太宰府市〕　☎(925)2929

23日(祝・月)
内：島松内科医院〔筑紫野市〕　☎(922)2052
内：丸山病院〔太宰府市〕　☎(922)9001
外：整形外科まつしたクリニック〔筑紫野市〕　☎(555)5760
外：福岡徳洲会病院〔春日市〕　☎(573)6622

29日(日)
内：きよみず内科クリニック〔筒井〕　☎(586)5836
内：樋口病院〔春日市〕　☎(572)0343
外：杉山整形外科医院〔下大利〕　☎(501)3369
外：諸岡整形外科病院〔那珂川市〕　☎(952)8888

筑紫地区小児救急診療体制

曜日	診療時間	医療機関	住所・電話番号
月・水・金曜日	午後5時～9時半	福岡大学筑紫病院	筑紫野市俗明院1-1-1 ☎0570(02)7777
上記曜日の祝日	午前9時～午後9時半		
火・木・土曜日	午後5時～9時半	福岡徳洲会病院	春日市須玖北4-5 ☎(573)6622
上記曜日の祝日日曜日	午前9時～午後9時半		

※上記診療時間内でも状況により、小児科医ではない救急診療部の医師が診療する場合があります。
※受け付けは全て午後9時までですが、病院の状況によっては早めに終了する場合があります。
※対象年齢については、事前に病院へ問い合わせてください。

歯科休日急患診療

【診療時間】午前9時～午後1時
ちくし休日急患歯科診療所〔春日市〕 ☎(571)0118
※日曜日、祝日、お盆、年末年始の歯科休診に対応しています。
※診療先は変更となる場合がありますので、事前に連絡をして受診してください。

市民カレンダー 11月

15(日)	ここふるワークショップ「トントンずもうを作ろう！」〔心のふるさと館〕
16(月)	心のふるさと館休館日
17(火)	コミュニティセンター休館日
18(水)	まどかぴあ休館日（第1・3水曜日）
19(木)	まどかパーク、赤坂・旭ケ丘テニスコート休場日
20(金)	
21(土)	園庭開放〔筒井保育所〕 ここふるワークショップ「トントンずもうを作ろう！」〔心のふるさと館〕（～22日(日)）
22(日)	ふくしフェスティバル〔まどかぴあ・総合福祉センター・まどか広場〕
23(祝・月)	粗大ごみ申込締切（12月収集分）
24(火)	心のふるさと館休館日 史跡環境整備サポーター事業「水城跡」〔水城ゆめ広場〕
25(水)	裕虹書道教室5周年記念作品展～私と大野城～〔心のふるさと館〕（～29日(日)）
26(木)	
27(金)	
28(土)	週末窓口サービス（第2・4土曜日）〔市役所〕 しょうわキッズデイ「折り紙」〔心のふるさと館〕（～29日(日)） スタードームまどか「市民星空観望会　天王星チャレンジ」〔北コミュニティセンター〕
29(日)	
30(月)	心のふるさと館休館日

※㊐は申し込みが必要です。申込は発行日時点で申込受付終了。

市役所・地域行政センターのご案内

■大野城市役所

【開庁時間】平日 午前8時半～午後5時、週末窓口サービス 第2・4土曜日 午前9時半～午後0時半
【閉庁日】土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
【コールセンター】毎日午前8時～午後9時
☎(501)2211 ／ FAX(501)2394　✉cc@city.onojo.fukuoka.jp
https://www.city.onojo.fukuoka.jp/
広報は市ホームページでも見ることができます。
駐車場は台数に限りがありますので、できる限り公共交通機関を利用してください。

■地域行政センター（コミュニティセンター内）

【開館時間】午前9時～午後9時
【休館日】毎月第3火曜日（祝日の場合はその次の平日）、年末年始（12月28日～1月4日）
南地域行政センター　☎(596)0917　中央地域行政センター　☎(573)3151
東地域行政センター　☎(504)1433　北地域行政センター　☎(513)0226

交通事故・刑法犯認知・火災発生 件数（市内分）

	9月中	昨年同月比	令和8年累計
交通人身事故	28	1	246
死者数	0	0	0
傷者数	39	8	296
自転車	7	2	41
高齢者(65歳以上)	8	0	89
飲酒運転	0	−1	0
刑法犯認知件数※	59	9	544
火災発生	0	−3	8

※交通事故件数と刑法犯認知件数については、福岡県警察本部提供の情報を基にしています。

水道漏水修理業者　大野城市宅内漏水修理当番業者　☎(595)1486　受付時間　午前8時半～午後5時

市指定業者が当番で対応します。共同住宅の親メーターよりも建物側での漏水は、共同住宅の管理者に相談してください。
◆**下大利団地（UR都市機構）**：㈱西日本住宅サービス　☎(865)4961　休日・12月29日～1月3日・時間外は日本総合住生活㈱　☎(861)2525
◆**月の浦県営住宅**：福岡県住宅供給公社　☎(713)1683　休日・12月29日～1月3日・時間外は県営住宅緊急通報受信センター　☎(751)9686
◆**公道での漏水**：上下水道工務課水道・浄水担当　☎(580)1925　休日・12月29日～1月3日・時間外は市役所コールセンター　☎(501)2211

広報大野城
No.1391　2026年(令和8年)11月15日発行
発行日／毎月1日・15日
発行／大野城市　編集／プロモーション推進課
印刷／久野印刷株式会社
〒816-8510 福岡県大野城市曙町2-2-1
TEL 092(501)2211　FAX 092(501)2394

TOPICS 大野城市の話題あれこれ

10/12(祝・月) 笑顔広がる MADOKAれくスポ祭

9月13日㈯から約1カ月間にわたって行われた「第38回まどかリンピック」は、10月12日（スポーツの日）のMADOKAれくスポ祭でフィナーレを迎えました。

夏の暑さが残る晴空の下、各コミュニティで開かれたMADOKAれくスポ祭は、親子連れを筆頭に、市内全体で約5000人の参加者でにぎわいました。中央地区では、ウォーキングコースに史跡探索を取り入れるなど、各地区で新たな試みを実施し、参加者はさまざまなスポーツに親しみながら楽しく汗を流しました。





10/18(日) 大野城は元気にするバイ！ みんなでばってん大運動会

大野城まどかぴあ周辺で、NPO法人九州プロレスの主催により「大野城は元気にするバイ！みんなでばってん大運動会」が開催されました。

会場では、プロレス教室や展示会、キッチンカー、スペシャルゲストによるトークショーなど、バラエティ豊かな企画が行われ、盛り上がりを見せました。

また、筑紫中央高校出身のばってん×ぶらぶら選手が登場し、プロレスの試合に加え、玉入れや綱引きなどの大運動会ならではの熱い勝負が繰り広げられ、会場が熱気で包まれました。

イベントを通じて、大野城市が元気と活力にあふれる1日となりました。



10/20(火) ～「もしも」に備えて～ 災害時応援協定を締結しました

本市に営業所を置く建設機材などのレンタルリース事業者 株式会社ニシケンと「災害時における応急対策用資機材の調達・設置等に関する協定」を締結しました。

この協定は、災害発生時に必要となる応急対策用資機材を迅速に調達し、設置するための協力体制を強化するもので、復旧活動や応急対策の円滑化が期待されます。

本市は今後も民間企業などとの連携を強化し、災害に強いまちづくりを推進していきます。



市のソーシャルメディア

5つのソーシャルメディアでも情報発信を行っています。ごみ収集日の通知や道路・公園の不具合の通報機能などLINEには便利な機能もあります。ぜひ、見てみてください。

エックス（旧ツイッター）X
フェイスブック Facebook
ライン LINE
インスタグラム Instagram
ユーチューブ YouTube

マチイロ

広報「大野城」を多言語で読めます。

「dボタン広報誌」でも大野城市の情報を発信しています



❶テレビのチャンネルをKBC(1ch)にあわせます。
❷リモコンの「dボタン」を押します。
❸「dボタン広報誌」を選び、「決定ボタン」を押します。

※使っているリモコンによりボタンの位置は異なります。

UD FONT by MORISAWA